

効果検証の実施目的について

- ・ 総合計画は計画的な市政運営を図るため佐渡市の最上位計画※として位置付けおり、基本計画に掲げた施策を効果的に実施するため、毎年度各事業についてKPIの達成状況などから効果を分析し、今後の取組に活かしていく。

※平成23年の地方自治法の一部改正により、各自治体における計画策定義務はなくなったものの、本市においては議会の議決すべき事件として、総合計画の基本構想の策定、変更又は廃止について条例に規定している。なお、地方自治法第233条5項により、決算を議会の認定に付するにあたって、主要な施策の成果を説明する資料の提出が求められている。

○ 昨年のご指摘事項：

1. KPIの妥当性についてチェックする仕組みはあるか。
2. 「進捗状況」の定義（特に前進B）の妥当性について

○ 効果検証の見直し事項：

⇒1. KPIについては、中間見直し（R8年度）において妥当性等を検証し、必要に応じて修正する。

⇒2. 「進捗状況」前進Bの定義について、下記のとおり見直すこととする。

（当初）現況値に対して「5%以上の改善」が図られたもの

（変更）R8年度の目標値までの「改善幅を100%とした場合、R4～R8の5カ年で毎年20%以上の改善」が図られたものと定義

（例：主食用水稻作付面積に対する認証米の割合）

現況値：19.6% R8目標値：25.0% **R5基準値：21.8 < R5実績値：22.7%**）

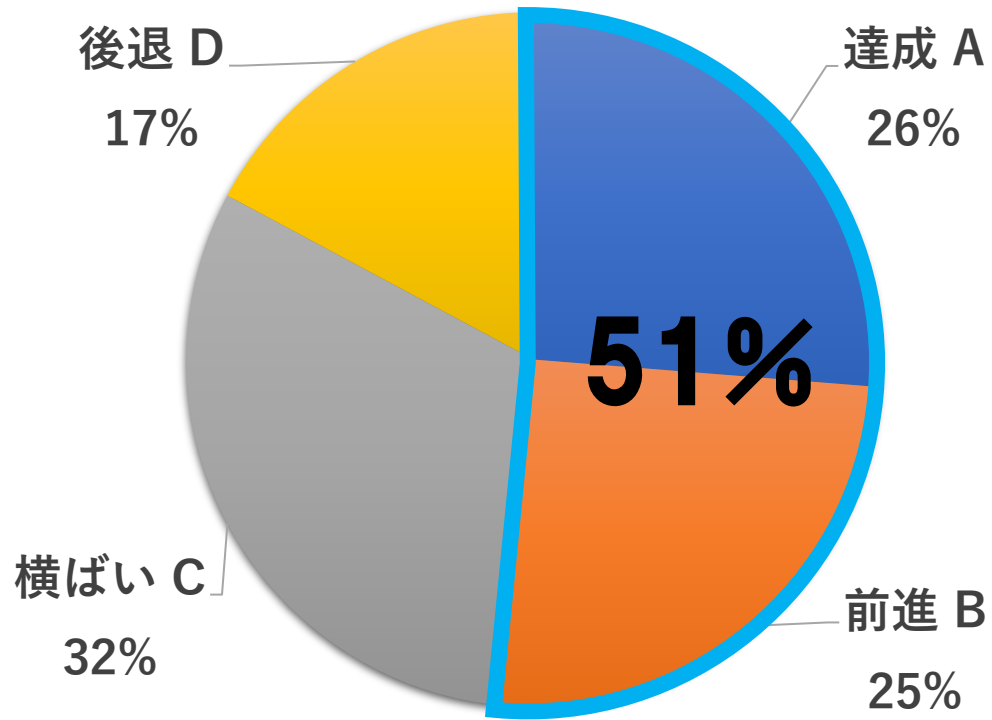
※現況値とR8目標値の差分（5.4%）につき、毎年一定の割合で改善が図られると仮定（年平均1.08%）

R5実績値22.7%がR5基準値21.8%（現況値19.6%+2.16%）を上回ることから、「**前進B**」と分類

佐渡市総合計画 2年目の進捗状況

総括：進捗状況は、概ね良好

R5年度KPI実績※1



- 116のKPIのうち実績値が判明した99のKPIにつき評価検証を実施
- KPI全体の進捗状況は、
「達成A」+「前進B」の割合が **51%**
「横ばいC」+「後退D」の割合が **49%**
- 令和4年度からの1年間では
「達成A」 **19% ⇒ 26%**
「後退D」 **20% ⇒ 17%** に改善された

コロナ禍から回復基調にあるものの、依然として影響を受けるものや異常気象などの外的要因によるマイナスがあるが、達成に向けた取組を進めていく

重点的・横断的な取組 主なKPIの進捗

施策	成果指標	現況値	R4実績	R5実績	R8目標値	直近1年の変化
子育て支援の推進	出生数	R2 245人	206人	184人	287人	D → D
健康長寿の推進	健康長寿 (平均自立期間要介護2以上)	R2 80.3歳	80.1歳	80.5歳	81.0歳	D → C
産業振興の推進	市内総生産額	H30 172,380百万円	162,118百万円	158,074百万円	180,000百万円	D → D
地域防災力の向上	自主防災組織訓練の実施率	R2 7.4%	25.6%	31.2%	50.0%	B → B
脱炭素社会・資源循環型社会の推進	市内温室効果ガス(CO2)排出量	H30 472千t-CO2	428千t-CO2 ※R2	400千t-CO2 ※R3	384千t-CO2	B → B
自然共生社会・生物多様性保全の推進	主食用水稲作付面積に対する認証米の割合	R2 19.6%	21.6%	22.7%	25.0%	B → B 2

■進捗状況

【達成A】実績値が目標値を上回り、達成した状態

【前進B】実績値が目標に向かい、現況値（策定時）から前進※2している状態

【横ばいC】実績値が現況値（策定時）から変動が見られない状態

【後退D】実績値が現況値（策定時）の数値より後退している状態

※1 割合（%）は未確定事業を除く

※2 前進BはR8年度までの改善幅を100%とした場合、R4～R8の5カ年で毎年20%以上の改善を図ることと定義

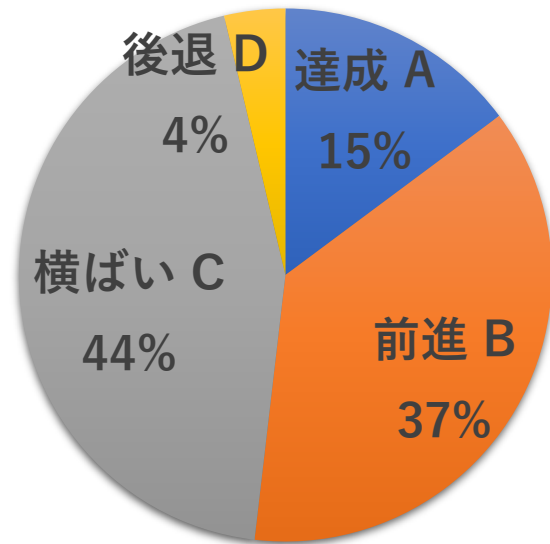
5つの基本目標 KPI進捗状況

将来像 トキの舞う美しい島

基本目標1

豊かな自然と共生した、
安全で快適なまちづくり

[防災・防犯、生活・環境]



施策	施策の展開	成果指標	現況値		R 4 年度実績	R 5 年度実績	R8目標値	評価
2 消防・救急体制の充実	2.救急体制の充実	人口に対する普通救命講習受講者割合	R 2	17.2%	18.8%	20.1%	20.0%	A
4 交通体系の充実	1.まちづくりと連携した地域交通ネットワークの構築	路線バス利用者数	R 2	354,506人	362,968人	382,610人	380,000人	A
6 上水道施設の整備	2.効率的な水道経営の推進	企業債残高対給水収益比率※	R 2	1,049.5%	1004.9%	995.6%	1,000.0%	A
9 自然環境の保全	1.豊かな自然環境の保全と活用	農業・化学肥料5割減以上の水稻面積の割合	※ R 1	84.1%	84.8%	90.2%	88.0%	A
	3.佐渡の環境を考え実行できる環境市民の育成	環境アドバイザー登録数	R 2	38人	34人	31人	60人	D

評価D事業に対する分析

1. 環境アドバイザー登録数

- 新規登録者 1 名追加となったものの、講師の高齢化等により既登録者の登録辞退により、実績数の落ち込みが見られた。

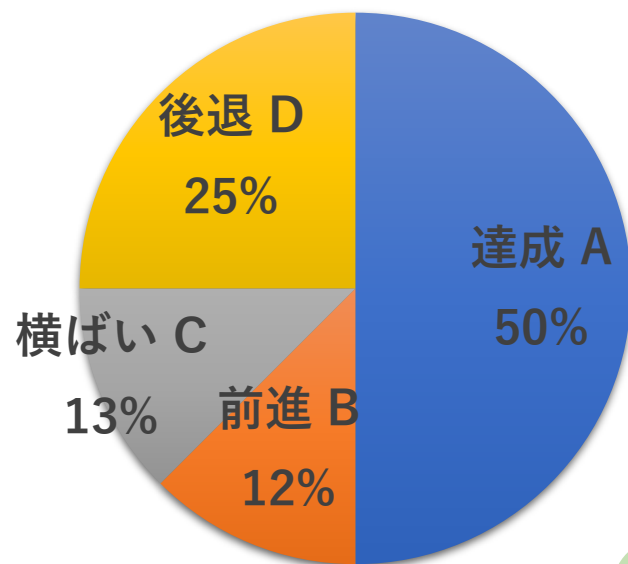
5つの基本目標 KPI進捗状況

将来像 笑顔と長寿の明るい島

基本目標2

一人ひとりが活躍し、
いきいきと暮らせるまちづくり

[医療・介護・福祉]



施策	施策の展開	成果指標	現況値		R 4 年度	R 5 年度	目標値	R8目標	評価
1 地域医療の充実	1.医療体制の維持・連携推進	さどひまわりネット※加入率	R 2	31.5%	34.2%	35.6%	R 8	35.0%	A
	3.へき地医療の維持	市立病院の巡回診療地区数	R 2	2地区	2地区	2地区	R 8	2地区	A
2 健康づくりの推進	1.市民協働の取組	しまびと元気応援団※参加数	R 2	4,299人	9,135人	11,741人	R 8	8,000人	A
		健康推進員数	R 2	401人	379人	353人	R 8	420人	D
3 高齢者福祉・介護の充実	1.健康づくりと介護予防の推進	要介護認定率（要介護2以上）	R 2	13.9%	11.5%	11.2%	R 8	14.0%	A
	2.高齢者の生きがいがある暮らしの推進	高齢者実態調査による生きがいがあると回答した高齢者の割合	※ R 1	59.5%	58.0%	58.0%	R 8	65.0%	D
4 子育て支援の充実	1.地域における子育て支援サービスの充実	ファミリーサポートセンター※登録会員数	R 2	121人	176人	196人	R 8	140人	A
	2.子育て支援に関する情報提供・相談体制の充実	子育て支援センター利用者数（累計）	R 2	15,423人	12,862人	13,459人	R 8	19,900人	D
5 障がい者福祉の充実	2.障がいのある人と共に暮らし共生社会の実現	手話通訳者・要約筆記者派遣人数	R 2	52人	61人	80人	R 8	55人	A
	3.障がい者が安心して生活できる仕組みづくり	障がい福祉サービス利用に必要な計画作成の支援を受けた人数	R 2	172人	190人	202人	R 8	182人	A
6 地域福祉の充実	1.福祉教育の充実	出前塾の受講者数	R 2	388人	320人	318人	R 8	450人	D
	2.支え合い意識の高揚・相談支援の充実	生活困窮者の新規相談受付件数	R 2	275件	235件	196件	R 8	200件	A

評価D事業に対する分析

1. 健康推進員数

➤ 新規登録者よりも退会者が多く、登録数の減少している。

2. 子育て支援センター利用者数

➤ コロナ禍で利用制限による影響が大きかったが、施設数が減少する中、R4年度から回復が見られた。

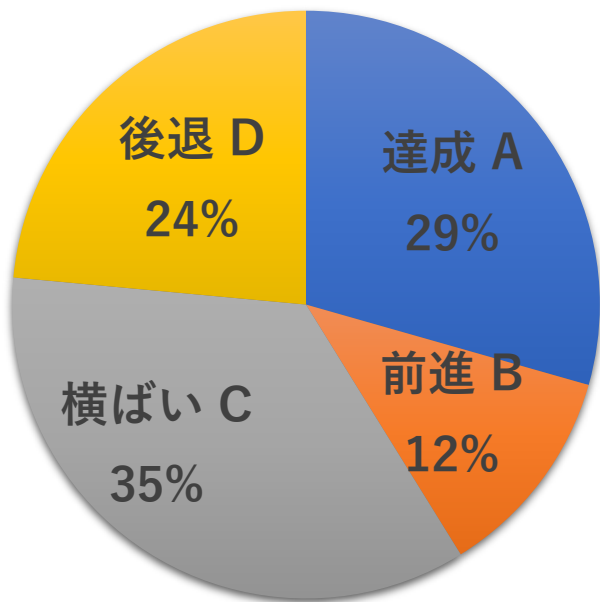
5つの基本目標 KPI進捗状況

将来像 文化の薫るおけさの島

基本目標3

郷土への誇りと未来への希望を
育むまちづくり

[教育・文化]



施策	施策の展開	成果指標	現況値	R 4 年度実績	R 5 年度実績	R8目標値	評価	
1 子ども教育の推進	1.学ぶ意欲を高め確かな学力等を育成する教育の推進	標準学力検査NRT※で偏差値50以上の教科の割合	R 2	小学校 84.1% 中学校 61.5%	小学校 70.5% 中学校 40.0%	小学校 59.0% 中学校 33.8%	小学校 90.0% 中学校 80.0%	D
	2.郷土愛を軸にしたキャリア教育の推進	自己肯定感の肯定的評価率	※ R 1	小学校 82.6% 中学校 71.8%	小学校 82.4% 中学校 78.8%	小学校 87.7% 中学校 79.1%	小学校 85.0% 中学校 75.0%	A
	3.家庭・地域の教育力の充実	学校運営協議会で話された課題解決に向けた地域学校協働活動の実施率	R 2	28.5%	71.4%	91.4%	90.0%	A
3 生涯学習の推進	2.地域づくりの推進	青少年健全育成事業参加者数	R 2	7,580人	7,375人	6,688人	14,000人	D
	3.芸術・文化の推進	市展出品点数	R 2	237点	1,047点	1,247点	250点	A
4 スポーツの推進	1.「育てる」スポーツの推進	親子スポーツ教室参加数	R 2	113人	983人	979人	200人	A
	3.「支える」スポーツの推進	スポーツ人材バンク※登録者数	R 2	31人	32人	30人	60人	D
5 文化振興の推進	1.世界遺産等の地域資源の保存	ふれあいガイドの利用客数	R 2	7,709人	12,342人	7,594人	20,000人	D
	2.郷土愛の醸成と担い手の育成	出前授業、市民講座等の参加者数	R 2	4,190人	6,077人	6,175人	5,300人	A

評価D事業に対する分析

1. 標準学力検査NRTで偏差値50以上の教科の割合

- 小・中学校とも、全ての教科で平均偏差値50を上回る学校数が減少。他方で、小中学校とも国語は全学年でほぼ全ての学校で偏差値50を上回った。

2. ふれあいガイドの利用者数

- エスコート型の団体ツアーでの利用が多く、個人客が回復したため相対的に減少。今後は個人客のガイド利用の仕組みが必要と思われる。

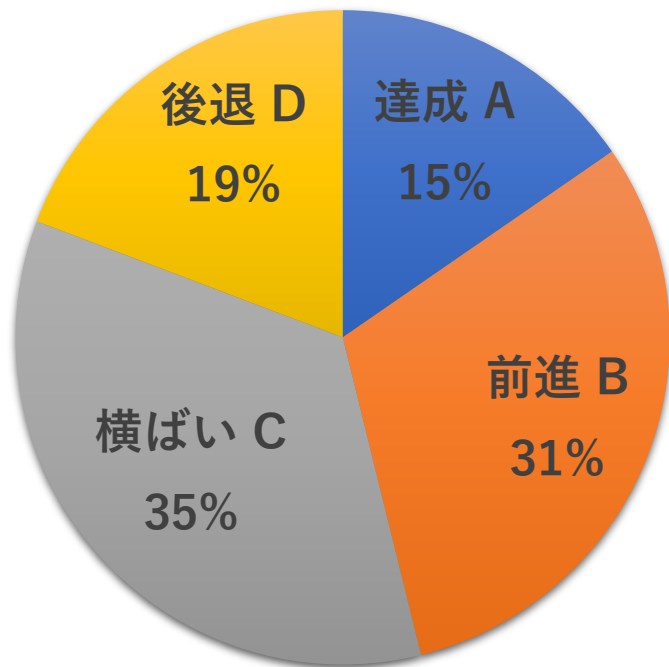
5つの基本目標 KPI進捗状況

将来像 働く汗の光る島

基本目標4

地域の活力と賑わいあふれるまちづくり

[産業振興・雇用]



施策	施策の展開	成果指標	現況値		R 4 年度実績	R 5 年度実績	R8目標値	評価
2 林業の振興	2.森林の多面的機能※の保全	年間整備面積	R 2	43.5ha	48.5ha	29.93ha	70.0ha	D
	3.佐渡産木材の利用促進	佐渡産建築用木材使用量	R 2	110.0㎡	161.5㎡	106㎡	170.0㎡	D
4 商工業の振興	1.円滑な事業承継と経営の安定化	商工会員数	R 2	1,733事業者	1660	1604	1,700事業者	D
	2.企業ブランド力の向上	販売に関する支援件数	R 2	23件	40	55	40件	A
	3.人材の育成	支援事業を活用し資格等を取得した人数	R 2	240人	146	135	300人	D
6 産業連携・販売戦略の推進	1.高付加価値化及び販路の開拓・販売拡大の推進	認証米取扱米穀店舗数	R 2	281店	271	255	320店	D
7 雇用機会・就労環境の充実	1.新たな産業の創出	新規起業、企業誘致し雇用した人数	R 2	29人	99	118	60人	A
8 移住定住の促進	2.空き家活用による定住人口の拡大	お試し住宅利用者による定住者数	R 2	利用人数：74人 定住人口：38人	利用人数：116人 定住人口：71人	利用人数：138人 定住人口：78人	利用人数：82人 定住人口：50人	A
	3.企業誘致による多様な人材と企業が活躍できる仕組みづくり	シェアオフィス等入居企業数	R 2	0社	16社	19社	13社	A

評価D事業に対する分析

- 年間整備面積(森林)**
 - 主な発注事業が災害対策としての主伐であり、市有林ではなかったため面積減となった。
- 商工会員数**
 - コロナ禍の影響や高齢化で廃業する事業者が増加した。引き続き、商工会や金融機関との連携を強化する。
- 認証米取扱米穀店舗数**
 - 全国的な米穀販売店の廃業などによる減少が多くなっていることが原因と考えられる。

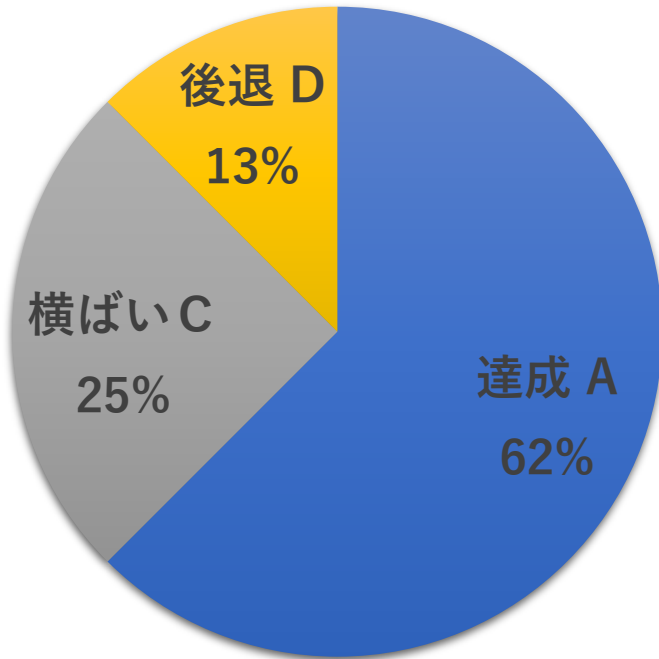
5つの基本目標 KPI進捗状況

将来像 人情と優しさのあふれる島

基本目標5

心豊かで明るい暮らしを
未来に繋げるまちづくり

[市民活動・行政活動]



施策	成果指標	現況値		R 4 年度実績	R 5 年度実績	R8目標値	評価
1 市民参画と協働による地域づくりの推進	関係人口※（大学生等）	R 2	17人	160人	270人	250人	A
	地域づくり活動に関わった人数	R 2	4,442人	6,743人	7,111人	4,600人	A
2 人権の尊重	人権問題に関心があると回答する人の割合	※ R 1	76.2%	調査未実施のため不明	78.2%	78.0%	A
3 男女共同参画の推進	本市の附属機関・懇談会等における女性の登用割合	R 2	26.2%	25.6%	25.9%	40.0%	D
4 広報・広聴活動の推進	市ホームページのアクセス件数	R 2	907,382件	1,103,293件	959,984件	910,000件	A
	SNS※の登録件数	R 2	7,227件	11,901 件	17,838件	8,000件	A

評価D事業に対する分析

1. 本市の附属機関・懇談会における女性の登用割合

- 昨年来、主に学校教育関連の機関において女性登用率の減少が目立った。学校機関に関わらず、各機関の代表者等に女性が少ないことが原因として挙げられる。